



## 目次 • Contents

- 2 JOF お知らせ
- 3 藤原歌劇団・日本オペラ協会だより
- 4 **「咲く～もう一度生まれ変わるために～」**公演に寄せて  
竹内一樹／宇吹 萌
- 5 **「ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン 2022」**メッセージ  
カルメン・サントーロ／ジョン・オズボーン
- 6 **「トスカ」**出演者インタビュー  
小林厚子／佐田山千恵／澤崎一了／藤田卓也
- 7 **「源氏物語」**出演者インタビュー  
岡 昭宏／村松恒矢／佐藤美枝子／砂川涼子
- 8 公演レビュー
- 9 公演ラインアップ／新入団会員紹介
- 10 外部出演マネージメント オペラ&コンサート情報
- 12 育成部 お知らせ

## 新事務所&稽古場のお披露目を開催いたしました！ ご来場いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

2022年7月23日（土）に、本年2月に竣工した「立石信雄記念リハーサルスタジオ」のお披露目を開催いたしました。新スタジオを建設するにあたりお力添えいただいた方々や地域の皆様をお招きし、館内施設や弊会所属歌手によるミニコンサートなどをご覧いただきました。



### 黒川事務所・稽古場 《事業部・制作部》

住所 〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川76-1  
TEL：044-819-5505 / FAX：044-819-5205

今後とも藤原歌劇団・日本オペラ協会へご声援のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

## お得で魅力一杯のJOF（日本オペラ振興会）鑑賞会員

### 選べる！<JOFプレミアムシート> 2022/23シーズン ● 新規会員大好評募集中!!

藤原歌劇団・日本オペラ協会の公演がまとめてお申し込みいただける<JOFプレミアムシート>2022/23シーズンは、全6箇所5演目を最大20%OFFでご鑑賞できます！限定特典も盛りだくさんです。観れば観るほどお得な<JOFプレミアムシート>をお見逃し無く!!

\* どの会員も数と期間に限りがございますので、お早めにお申込みください。  
詳細は、下記チケットセンターにお問い合わせください。

#### 会員特典

- ① 最優先で良席を確保いたします
- ② 有料プログラム引換券を進呈
- ③ ゲネプロ（最終舞台稽古）・バックステージ見学へのご招待
- ④ 所属歌手との交流会（有料）への参加 ※年1回予定
- ⑤ その他主催コンサートへご優待価格でのご案内 他

\* 新型コロナウイルスの流行により、現在④、⑤は実施を見送っております。何卒ご了承ください。

お問合せ：日本オペラ振興会チケットセンター  
03-6721-0874（平日10:00～18:00）

プレミアムシート特設ページで金額も簡単に確認いただけます。今すぐチェック!

日本オペラ振興会 検索

## 公益財団法人日本オペラ振興会に対するご寄付と賛助会員のご案内

当振興会では団体運営及びオペラ公演等の制作に要する資金を充実させるため、寄付ならびに賛助会員募集によるご支援をお願いしております。

- ◎寄付金 お申し込み金額はご自由にお決め頂けます。
- ◎賛助会員 賛助会費年額は法人30万円以上、個人10万円以上にてよろしくご支援お願い申し上げます。

- ◎税法上の優遇措置 当振興会は公益財団法人と認定されており、当振興会への寄付金、賛助会費に対しては、法人、個人それぞれに税法上の優遇措置が適用されます。

<詳細のお問合せまたは資料のご請求> 日本オペラ振興会 TEL 03-6721-0995 FAX 03-6721-0997 E-mail support@jof.or.jp



藤原歌劇団  
だより



藤原歌劇団総監督  
折江 忠道

2022年の異常な夏の暑さがようやく影を潜め始め出した今日この頃、新築間もない真新しい稽古場での活動がより爽やかさを増しているように感じられます。その爽やかさが、次世代に向けての若いエネルギーの発露なのかも知れません。今年度シーズンの前半期公演「イル・カンピエツロ」「ゴジファン・トゥッテ」はまさにこのエネルギーに満ち溢れた公演でした。何かと暗い世情のなか若い歌手たちの台頭は間違いなく後世へ向けての希望であり喜びだと信じて止みません。

今期後半の藤原歌劇団の予定として、ベルカントオペラフェスティバルインジャパン2022ではロッシニの「オテッロ」、都民芸術フェスティバル参加作品ではヴェリズモオペラの傑作「トスカ」があります。日本ではとかく敬遠されがちなヴェリズモオペラですが、その実体は誤解による偏見だと言わざるを得ません。通常日本ではヴェリズモ作品は叫び声の権化と認識されていたこともあり、拒否反応にも似た風潮が存在していました。実際に日本人が歌う場合、持ち声の強さや体力だけを頼りに歌うことは厳禁で、すぐに喉を傷める結果となってしまう。その点やはりオペラ発声の原点であるベルカント

の演奏技術を基本として臨まなければなりません。つまりベルカントオペラあってこそヴェリズモオペラと言つても過言ではないのです。

今回の「オテッロ」と「トスカ」の公演は、そういう意味合いからも実戦的要素の強い試みであり、藤原歌劇団のベルカント路線の延長線上にヴェリズモオペラが存在するという真理への実証的追究の場となります。今期前半の若々しい2作品と後半期作品との対照的な公演は、意外な効果を発揮しそうで大変興味深いのですが、来年度以降も人気作品を軸に変幻自在あらゆる試みに挑戦したいと考えています。

以上のような思惑とは無関係に、コロナ禍の行く末が千差万別様々な対応策に翻弄されている中、毎回藤原歌劇団公演に足繁くお運び下さるお客様に支えられながら、我々舞台人は心も新たにこの厳しいご時世に挑むべく精進せねばならないと身の引き締まる想いです。

お客様に感謝しながら、全団員一致団結して共にこの難関を乗り越えましょう!!

日本オペラ協会  
だより



日本オペラ協会総監督  
郡 愛子

この夏は新型コロナと熱中症に罹ることをひたすら恐れて過ごしましたが、皆様方にはご健勝にお過ごしでいらっしやいますでしょうか。

さて、私も日本オペラ協会は、日本オペラと日本歌曲双方のさらなる普及と発展を目指し、従来の「日本歌曲連続演奏会」を今年度の第71回より「日本オペラ・日本歌曲連続演奏会」へと名称を改め、日本の多様な文化を発信する豊島区にある「Hareza 池袋」内のとしま区民センターにおいて、7月7日に開催いたしました。

「日本歌曲の部」、「日本オペラの部」の双方とも、出演者の方々の名唱と熱演、そして事務局・スタッフの皆様方による強力なサポートのお蔭で、当面の目的を達成することができたように存じます。

9月には私が監修いたしました《日本のオペラ・アリア選集》と題した日本オペラのテキストが音楽之友社より出版されました。日本オペラには、既にたくさんの方々の多様な作品があるにも係わらず、その概要を知るための充実した基礎資料が無いに等しい状態でしたので、これが日本オペラのさらなる普及と発展に寄与できるようにしたら幸いです。

また、来たる11月25日・26日に、前記の「日本オペラ・日本歌曲連続演奏会」と同会場において、竹内一樹作曲、宇吹萌台本

による、日本オペラ協会公演・室内オペラシリーズ No.2「咲くも一度生まれ変わるために」を上演いたします。この作品は、「文化庁委託事業令和2年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」日本オペラ作品をつくるオペラ創作人材育成事業」で選出された、次代のオペラのモデルの一つとも目される作品ですので、ぜひともご鑑賞いただきたく存じます。

そして、今年度の日本オペラ協会の本公演ですが、これまで満を持しておりました三木稔作曲、日本語版グランドオペラ「源氏物語」の世界初演が、ついにBunkamura オーチャードホールで2023年2月18日・19日に実現します。台本は、構想当初から世界そして日本での公演を前提に、英語と日本語の同時進行で書かれておりましたが、これまで日本においてグランドオペラでの日本語版が上演されることは、そのスケールの大きさをゆえにございませんでした。このオペラにおける登場人物はその場面ごとに全員が主役ですが、きつと適材適所に配されたキャストイングの妙をお楽しみいただけることと存じます。日本オペラ協会のオールスターが織り成すこの歴史的な公演に、ぜひともお運びくださいませ。心よりお待ちしております。

■日本オペラ協会公演 室内オペラシリーズNo.2

# 咲く もう一度、生まれ変わるために

オペラ全一幕 ニュープロダクション

公演に寄せて



●作曲  
竹内一樹  
Kazuki TAKEUCHI

「咲く」もう一度、生まれ変わるために」は、2018年から3年間をかけて行われた文化庁委託事業「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」日本のオペラ作品をつくる「オペラ創作人材育成事業」の中で創作した作品です。台本作家宇吹萌さんの書く日本語の美しさに惹かれてペアを組み、「咲く」の作曲に取りかかる際にも「美しいオペラ」を作ることを目指しました。日本語の語感、質感、手触り、間を大切に、しなやかな音を作っていました。その一方で作中では、怪我を負ってもなお走ろうとする主人公聡子の葛藤、娘と夫を愛するがゆえの貴美子の苦悩など、人間の負の部分も描いています。美しさとダイナミックな面を併せ持つのが宇吹さんの言葉の特徴であり魅力です。彼女の台本にはご自身の経験や現実で起こる不条理が描かれることが多々あります。

事業のメインファシリテーターであった作曲家・中村透先生に「桜の樹は切らなくてもいいのではないか？」とご提案いただいた際に、樹が切られるという同様の経験（詳細は宇吹さんの文章にて）から「いえ、切ります」と即答していたのが思い出されます。マラソンがオペラの題材という点も斬新で面白く感じています。日本語のオペラという時代ものの作品が多くありますが、このオペラは現在を生きる私たちだからこそ生まれた作品です。美しいオペラを目指した本作は、オペラをあまり見たことがない方でも楽しんでいただける作品となりました。きつと帰り道ではメロディーを口ずさんでしまうことでしょう。それでは、劇場でお待ちしております。



●台本  
宇吹萌  
Mei USUI

白紙に向かって物語の構想をするとき、頭に決まっただけの浮かぶのは、姿のないもの声なきもの存在です。亡くなった人であることもあれば、消えてしまった場所や壊れた物であったりもします。現実世界で姿を失ってしまったものに、物語世界において新しい命を与えることこそが、創作の現場で唯一無二から有を生むことができます。現実世界で姿を失ったものには、信じています。「咲く」もその例外ではありません。前日ま

白紙に向かつて物語の構想をするとき、頭に決まっただけの浮かぶのは、姿のないもの声なきもの存在です。亡くなった人であることもあれば、消えてしまった場所や壊れた物であったりもします。現実世界で姿を失ったものには、信じています。「咲く」もその例外ではありません。前日ま  
実家の台所の窓から見えた裏の家の藤の木が、家主の引越越しに伴いある朝ブルドーザーによって切り倒されてしまいました。前日まで見事な花を咲かせていたその藤の木に何としても新しい命を与えたい、という強い思いが「咲く」の物語へと私を駆り立てました。日本の四季を物語のベースにするために、藤は「咲く」で桜に姿を変え、最後の最後まで誇り高く  
生を全うした姿を、挫折から再起を図るマラソンのランナー「聡子」の生き様に重ねて描きました。竹内さんとは、選考初期の大教室で、一番後の席の隣に座ったのが出会いです。最後まで残れるとはお互い思っていませんでしたので、「次回も残れたら宜しくお願います」と軽く挨拶を交わして別れた記憶があります。苦節4年、あの日の小さな偶然が、芽を出して大舞台で花を咲かせる運びとなりました。「聡子」さながら、私もいま、作家としての再スタートをされた気持ちです。  
郡愛子総監督はじめこの公演の実現にお力添えを賜りました皆さまに心から感謝申し上げます。

11月 25日(金) 14時★  
18時☆  
26日(土) 13時★

●としま区民センター  
多目的ホール

作曲…竹内一樹  
台本…宇吹 萌  
指揮…平野桂子  
演出…齊藤理恵子

飯田聡子……★丹呉由利子 ☆長島由佳  
桜……………★芝野遥香 ☆相樂和子  
タロー…………★渡辺 康 ☆黄木 透  
飯田俊幸……★立花敏弘 ☆大塚雄太  
飯田貴美子…★佐藤みほ ☆吉田郁恵

合唱…日本オペラ協会アンサンブル  
管弦楽…SAKU室内オーケストラ  
公演アドバイザー…坂本和彦



# ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン 2022

## スペシャルメッセージ

ベルカントオペラフェスティバル  
イン ジャパン 2022 (主催 文化庁)

**「オテッロ」** ニュープロダクション  
G.ロッシェニ作曲 オペラ全3幕  
2023年1月20日(金)・22日(日)  
14:00  
テアトロ・ジューリオ・シウワ  
指揮…イバン・ロベス=レイノソ  
演出…ルイス・エルネスト・ドーニャス  
オテッロ…ジョン・オズボーン  
デズデーモナ…レオノール・ボニツァ  
ロドリゴ…ミケーレ・アンジェリーニ ほか

### ～関連イベント～

1月7日(土) 18:00  
**マスタークラス：ベルカントコンサート**  
稲城市立 i プラザホール  
出演…マスタークラス  
(オペラ・ストウーディオ)受講生

1月14日(土) 18:00  
**マスタークラス：  
オペラ「パリのジャンニ」**  
G.ドニゼッティ作曲  
稲城市立 i プラザホール  
出演…マスタークラス  
(オペラ・ストウーディオ)受講生

1月16日(月) 18:30  
**BOFスペシャル・ガラ・コンサート**  
ユリホール(昭和音楽大学南校舎5階)  
出演…レオノール・ボニツァ  
ミケーレ・アンジェリーニ  
アントーニオ・マンドゥリッロ  
トニー・ネジチュ  
レイ・シェネー ほか

1月19日(木) 18:00  
**シンポジウム**  
**〈ロッシェニとオペラ・セリア  
～ナポリにおける作品～〉**  
テアトロ・ジューリオ・シウワ  
●登壇者  
折江忠道(藤原歌劇団総監督)  
セバスチャン・シュバルツ  
(ヴァッレ・ディトリア音楽祭芸術監督)  
カルメン・サントーロ(BOF総監督)  
ミケーレ・ペルトウージ(バス歌手)  
井内美香(通訳)

1月21日(土) 18:30  
**バロックコンサート**  
イノホール  
出演…レイ・シェネー(カウンターテナー)  
光岡暁恵(ソプラノ)



カルメン・サントーロ [芸術監督]  
Carmen Santoro

ここに第5回ベルカントオペラフェスティバル開催を宣言できることを、心より嬉しく、また誇らしく思います。

本フェスティバルは、創立以来、それまでにない極めて興味深いレパートリーを取り上げることで日本のオペラシーンにおける大変重要かつ革新的な役割を担ってきています。事実、第4回までの指標となったのは、イタリア・オペラに特有なイタリア・ベルカント様式であり、それは後世においても、オペラという芸術発展の土台となったものでした。

既知の防疫上の労苦に悩まされた時でさえ本フェスティバルは情熱を持って推し進められ、日本の聴衆の皆様との素晴らしい絆を育みながら、その成功を徐々に大きなものとしてきました。それゆえ、まだ歴史の浅い本フェスティバルにとって非常に重要な記念すべきこの第5回を世界の名立たる劇場に勝るとも劣らない演目とキャストで祝えることを誇りに思い、確かで卓越した演奏と歌唱水準を、極上の内容にてご提案できることを大変誇らしく思います。

ロッシェニのオペラ・セリアである「オテッロ」を初めて上演するのですが、非常に興味深い本作品は大変な難局であり、名立たるキャストを必要とします。今回、タイトルロールに大スターであるジョン・オズボーンを迎えられることを心から嬉しく思っています。そして、その脇をデズデーモナ役のレオノール・ボニツァ、またロドリゴ役のミケーレ・アンジェリーニがかためます。これまでと同様に完全に我々の手による、未発表で世界初演となる上演になります。演出をルイス・エルネスト・ドーニャス、舞台美術をキアラ・ラ・フェリータ、そして衣裳をエリザ・コベッロが手掛けます。

また、「オテッロ」2回公演の中日には、毎回講評を博しているバロックコンサートが開催され、ウィーン在住の著名な米国カウンターテナーであるレイ・シェネーが、日本のお客様の前に初登場します。

例年通り、今回もシンポジウムが開催されます。ゲストの中には、ミケーレ・ペルトウージ氏もおり、偉大なロッシェニ・バスであり、同作曲家のオペラ・セリアとイタリア・ベルカントにも極めて精通している彼を迎える光栄と喜びを感じています。彼とその他の登壇者にとって、ロッシェニの個性と作品にはどのような違いがあるのかを見極めて、分析することが討論の課題となります。

アカデミーでの試みは今回も続き、日本の若手プロ音楽家たちにはベルカント・レパートリーに取り組んでもらい、エドアルド・ズッケッティ演出の下でドニゼッティ作曲のオペラ「パリのジャンニ」をピアノ伴奏で上演する機会を提供します。

節目となるこの機会に胸躍らせ、私達は皆様をテアトロ・ジューリオ・シウワにお迎えする日を心待ちにしております！



ジョン・オズボーン [テノール]  
John Osborn

第5回ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパンに参加できることを大変嬉しく思います。

伝統と常に未来を見据える視点において、私がとりわけ敬服している国である日本を再び訪れることができるのは、非常に大きな喜びです。また、いつも万全の備えで上演内容の質に気を配られる日本の皆様と再会できますことを大変光栄に思っています。

ロッシェニ作曲「オテッロ」のタイトルロールに臨むことは私にとっても嬉しい機会です。再び日本を訪れることで、世界中の全てのオペラ・ネットワークからも広く認められている日本と、日本国民の文化的な成長をこの目で確かめたいと強く願い、大いなる熱意を胸に抱いて今回のお話をお受けしました。

優れたプロ職人と友人から成るチームと再び連携できる喜びも計り知れません。まず、私の親愛なる友人であるカルメン・サントーロに感謝を述べる必要があります。彼女は、ここ数年間にわたり、まだ歴史の浅いフェスティバルでの芸術監督の責務として常に素晴らしいキャストिंगと高水準の音楽作品を提案してくれました。その結果、今回の公演では、再び舞台を共にするのが待ちきれない親友であるミケーレ・アンジェリーニと再会できますし、ベルガモのドニゼッティ音楽祭での「連隊の娘」にて共演した演出家ルイス・エルネスト・ドーニャス、友人でもある指揮者のイバン・ロベス=レイノソと再会、共演できるのです。

素晴らしいプロダクションとなるための条件は目の前に全て揃っています。賞賛を博するにふさわしいキャストと共に参加し、公演の瞬間と感動を共有するのが待ち遠しくてたまりません。

第5回ベルカントオペラフェスティバル開催を共に挙げるため、テアトロ・ジューリオ・シウワにて皆様にお会いできることを楽しみにしています !!



# トスカ

G. プッチーニ作曲  
オペラ全3幕

《出演者インタビュー》

## ●トスカ 小林厚子 (ソプラノ) 1/28 & 2/4

●これまで何度かトスカを演じてこられていらっしゃるようですが、トスカというキャラクターにはどんな印象をお持ちですか？

一般的に、トスカという女性は気性が激しく嫉妬深いというイメージがまず挙げられますが、このオペラにおいて、トスカに与えられている美しい言葉や音楽には、彼女の愛、優しさ、可愛らしさ、信仰心が満ち満ちています。やがて怖ろしい策略に追い詰められ、彼女が罪を犯してしまうのも愛する人を守りたいがゆえです。

トスカ、蝶々さん、ミミなど、プッチーニは様々な性格のヒロインたちをたくさん描いています。彼女らに共通しているのは、命をかけてひたむきに人を愛する、ということではないでしょうか。

どの役に際しても、毎回自戒の念を込めて思うことは、今の私という楽器で表現できることををいねいに見つけていく、という事です。美しい音楽に乗せて、トスカという女性の生き様を皆さまにお届け出来るよう、心身ともに健康やかに良い準備を進めて参りたいと思います。ぜひ劇場にお運びくださいませ。

## ●トスカ 佐田山千恵 (ソプラノ) 1/29

●今回、藤原歌劇団公演初出演にしてタイトルロールを射止めた佐田山千恵さんですが、公演に向けての意気込みをお聞かせください。

藤原歌劇団の本公演の舞台に立つことは、入団してからの夢でした。最初にご連絡を頂いた時は信じられませんでした。嬉しさと同時に責任を持つて務めたいと思うようになりました。トスカは、嫉妬深く強い女性として描かれています。役と向き合っていく中で、それは彼女が揺るぎない信念を持ち生きているからこそその証だと感じました。

トスカは初役なので私自身もまだ試行錯誤の最中ではありますが、特に二幕のスカルピアとの劇的なシーンでは心は熱く、頭では冷静に声のコントロールをしなければならぬと思っております。

運命に翻弄されながらも、愛する人や大切なものを守りきろうとする生き様、そして信念を最後まで貫く、強く美しいトスカという女性を、全身全霊をかけて臨み、歌い演じたいと思います。皆様、応援どうぞよろしくお願いいたします。

小林厚子  
2022年 藤原歌劇団公演  
「イル・トロヴァトーレ」の  
レオノーラ



佐田山千恵  
2016年「ラ・ボエーム」のミミ  
©立川市民オペラ  
撮影：長澤直子

## ●カヴァラドッシ 澤崎一了 (テノール) 1/28 & 2/4

●藤原歌劇団には、2016年「トスカ」のスポレッタでデビューした澤崎さん。今回はカヴァラドッシで出演となりますが、澤崎さんにとってオペラ「トスカ」はどのような作品ですか？

トスカの舞台設定とされているのが約220年前のローマであり、その舞台となるサンタンジェロ城やファルネーゼ宮殿、教会に至るまで、すべての建物が現在も見ることができ、ある意味身近に感じられる特別な作品だと思います。私も実際ローマを訪れた際は、トスカの舞台となつている各所を巡ったり、最後にはお城の屋上で寝転がったりもしました。

本作は、2016年藤原歌劇団にデビューさせて頂いた演目でもあり、個人的にとっても大切な作品です。前回はスポレッタ役。絶対権力に怯えながらも着々と任務を遂行し、最後にはトスカを窮地に追いこむとても大切な役でしたが、今回は立場が逆転。どんな景色が舞台に広がるのか、今からとても楽しみです。それぞれの登場人物が各々の正義を貫く人間ドラマ。正義とは一体何なのか？是非会場へお運びくださいませ。

## ●カヴァラドッシ 藤田卓也 (テノール) 1/29

●これまで数多くの役を演じてきた藤田さんですが、藤田さんから見るカヴァラドッシの魅力をお聞かせください。

沢山あるカヴァラドッシの魅力の1つとして「彼氏のお手本のような言動」を挙げます。彼は敏感なトスカに対して常に最適と思われる言動をとります。負は張り合わず往なし包み込み、愛にはとことん同調、彼女の様子を見ながら心の平和を取り戻させていく！それゆえ1幕では、女性の存在を疑ってやっってきたトスカを、政治に関わらせることなくアンジェロッ

ティに約束した通り、すぐ帰らせることに成功するし、3幕では、人を殺めて震えるその信心深い手を讀み、彼女の未来の景色を愛に変えてしまう。カヴァラドッシのさりげなくマイナスをプラスに変えていく言動の器用さは、ずば抜けているように思います。

トスカとカヴァラドッシの細かな細かな日常のありふれた幸せの様々が、大きな時代の流れに飲み込まれていく悍まじさをこの作品には感じます。



藤田卓也  
2021年 藤原歌劇団  
NISSAY OPERA2021公演  
「蝶々夫人」のピンカートン



澤崎一了  
2021年 藤原歌劇団公演  
(共催：新国立劇場・東京二期会)  
「清教徒」のアルトゥーロ

2023. 1/28(土)・29(日) 14:00

●東京文化会館 大ホール

2023. 2/4(土) 14:00

●愛知県芸術劇場 大ホール

指揮…鈴木恵里奈 演出…松本重孝

トスカ ……小林厚子/佐田山千恵  
カヴァラドッシ ……澤崎一了/藤田卓也  
スカルピア ……折江忠道/須藤慎吾  
アンジェロッチェ ……伊藤貴之/東原貞彦  
堂守 ……押川浩士/泉良平  
スポレッタ ……松浦健/井出司  
シャルローネ ……龍進一郎/大塚雄太  
看守 ……坂本伸司/別府真也  
牧童 ……網永悠里/中桐かなえ

合唱…藤原歌劇団合唱部

管弦楽…東京フィルハーモニー交響楽団(東京)  
セントラル愛知交響楽団(愛知)



# 源氏物語

■日本オペラ協会公演 日本オペラシリーズNo.84  
 ニュープロダクション 日本語上演世界初演 オペラ全3幕

紫式部 原作  
 コリン・グレアム 台本  
 三木稔 日本語訳台本・作曲

●光源氏

岡昭宏 (バリトン) 2/18

●演出の岩田達宗さんとは藤原歌劇団公演「コジ・ファン・トゥッテ」で共演されたばかりですが、岩田さんの印象や、今回期待する(楽しみ)にしている)ことを教えてください。

岩田さんとはこれまで、藤原歌劇団公演以外でも「ドン・ジョヴァンニ」「助けて！助けて！宇宙人がやってきた！」、そしてこの9月にも、「子供と魔法」で共演させていただいております。

岩田さんは、深く広い知識からくる斬新な切り口で、歌手に驚きを与えてくださる、という印象です。歌手側が、「これはこうだろう」と思い込んでいるものを一度洗濯して、考え直す機会をくれ、それによって役作りに多角性が出て深みも増す。毎回そんな新たな発見やステップアップができる現場を作り上げてくださいます。

また必ず字幕を歌手と共有し最後までお互いの解釈や方向性に相違はないか確認してくださるので、字幕を理解しながら歌い、芝居します。

ることができません。

今回は学生時代から触れてきた「源氏物語」。日本オペラでは初共演となりますが、どのような洗濯が待っているのか楽しみです。

●光源氏

村松恒矢 (バリトン) 2/19

●元々文学である「源氏物語」は、能楽や歌舞伎など舞台上演されることも多く、また絵巻などの美術作品としても親しまれています。長きに渡り多くの人を魅了する本作ですが、オペラ「源氏物語」の魅力はなんだと思いますか？

オペラの魅力の一つとして、西欧音楽の技術によって、人の感情が音となり、美しく奏でられる事があげられると思います。ヨーロッパにある本作に似た物語「ドン・ジョヴァンニ」。モーツァルトが書いたこのオペラの中にも、女性によって口説き方を変えるドン・ジョヴァンニの様子や、また彼によって変わっていく女性達の心情が、調性や拍子、音楽の形式などを変えて巧みに描かれています。

国内外で活躍された三木稔さんが書いた今回の「源氏物語」では、言葉の奥にあるサブ

テキスト、キャラクターの心情がどのように描かれているかに注目し、是非劇場でお楽しみいただきたいと思っています。

●六条御息所

佐藤美枝子 (ソプラノ) 2/18

●本オペラ協会公演には、2018年の「夕鶴」つう以来の登場となります。今改めて感じる、日本オペラの魅力や面白さを教えてください。

母国語で、日本の題材で、日本人役を演唱する時、言葉の意味や表現がお客様にダイレクトに伝わるこそが、観劇してくださる日本人が日本オペラに感じる魅力なのではないでしょうか。

西洋人の感情表現の表し方は、泣き方、喜び方、怒り方、仕草一つとっても日本人とはかなり違います。ということは、西洋のオペラの役柄を演じる際の自分と、日本オペラの役柄を演じる自分は、作り上げていく段階から相違があるわけです。文化が違うという事はそういう事なのだと感じます。ですので、日本人として感じるままを表現できる、更に言うならば、自分の細胞から出てくる表現を別の表現方法に変換せずに演唱できる、それが母国語のオペラを演じられる日本人歌手としての醍醐味なのだろうと思っています。

●六条御息所

砂川涼子 (ソプラノ) 2/19

●指揮の田中祐子さんとは、昨年「静と義経」(ハイライト公演・主催・神奈川フィルハーモ

ニー管弦楽団)で共演されていらっしゃるが、再び田中さんと一緒に日本オペラを創り上げることに想いをお聞かせください。

笑顔の素敵な田中祐子さんとの初共演は、ガラコンサートで、プッチーニの作品でした。情熱的でしなやかで、そして寄り添ってくださる素敵な演奏に、今度はオペラの舞台で共演したい！と思いました。そして、昨夏、ハイライト公演での「静と義経」静役を歌う機会をいただき、念願の田中祐子さんと共演が叶い、大変嬉しく思いました。

初稽古では、難しいフレーズに苦労しましたが、歌い方やニュアンスの出し方など、アドバイスをいただき、また帰り道に盛り上がりお話しいただき、演劇にも興味をお持ちだとなつて、「本当にオペラに向いている方だなあ」と改めて感じました。この公演は、田中さんと神奈川フィルハーモニー管弦楽団の素晴らしく美しい演奏が感動的で、歌手も身を委ねて歌うことができ、とても素敵な舞台となりました。

六条御息所、私にとって大きな挑戦となります。再び、田中祐子さんと「源氏物語」の舞台を創れるのが楽しみです！皆さまのご来場をお待ちしています。



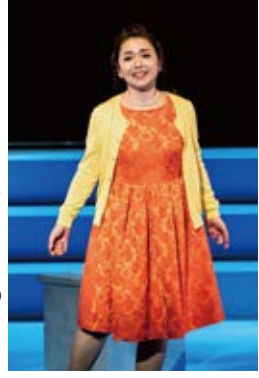
岡昭宏 ●2023年 藤原歌劇団 NISSAY OPERA2022 公演「ドン・ジョヴァンニ」の主人公役



村松恒矢 ●2023年 日本オペラ協会公演「ドン・ジョヴァンニ」の指揮者



佐藤美枝子 ●2021年 藤原歌劇団公演「共催・新国立劇場 東京 期定」清教徒」のヒロイン



砂川涼子 ●2021年 日本オペラ協会設立40周年記念 藤原歌劇団公演「ドン・ジョヴァンニ」のヒロイン

2023. 2/18 (土)・19 (日) 14:00

●Bunkamura オーチャードホール

指揮…田中祐子 演出…岩田達宗

- 光源氏……………岡 昭宏 / 松村恒矢
  - 六条御息所……………佐藤美枝子 / 砂川涼子
  - 藤壺……………向野由美子 / 古澤真紀子
  - 紫上……………相楽和子 / 芝野遥香
  - 明石の姫……………長島由佳 / 中井奈穂
  - 葵上……………丹呉由利子 / 佐藤 祥
  - 頭中将……………海道弘昭 / 川久保博史
  - 桐壺帝……………山田大智 / 下瀬太郎
  - 明石入道……………江原啓之 / 豊嶋祐壺
  - 弘徽殿……………森山京子 / 松原広美
  - 朱雀帝……………市川有一郎 / 高橋宏典
  - 少納言……………河野めぐみ / 城守 香
  - 惟光……………和野大典 / 平尾 啓
- 合唱…日本オペラ協会合唱団  
 管弦楽…東京フィルハーモニー交響楽団





● 藤原歌劇団公演

E. ヴォルフ＝フェッラーリ 作曲「イル・カンピエッロ」 新制作  
2022. 4/22・23・24 ● テアトロ・ジューリオ・ショウワ

ヴェネツィアの風薫る 鬼才ガンディーニによる  
愛あふれる家族たちの他愛のない物語

2022年度シーズンの最初にお届けしたのは、藤原歌劇団が1978年に日本初演した「イル・カンピエッロ（小さな広場）」を新制作でお届けしました。イタリア・ヴェネツィアの微笑ましい家族たちの日常を描いた本作。ヴェネツィア出身で当団にも度々登場している演出家マルコ・ガンディーニによる美しい舞台により、一瞬にして聴衆をイタリアへ誘ってくれる。まさにヴェネツィアそのものの薫り漂うプロダクションとなりました。老若男女が登場するこの作品に、藤原歌劇団の若手からベテランの歌手が、まさに家族のように一丸となって挑みました。当初初登場の時任康文による温かみのある音楽でより一層深みを増し、他愛のない情景を描いた作品だからこそその奥深さに、会場は感動と喜びに包まれた公演となりました。



●指揮 時任康文 ●演出 マルコ・ガンディーニ ●出演 ガスパリーナ：中井奈穂／中畑有美子 ドナ・カーテ：角田和弘／山内政幸  
ルシエータ：迫田美帆／中村芽吹 ドナ・バスクワ：持木 弘／所谷直生 ニューゼ：楠野麻衣／米田七海 オルソラ：但馬由香／北園彩佳  
ゾルゼート：海道弘昭／及川尚志 アンブレート：大塚雄太／和下田大典 アストルフィ：森口賢二／市川宥一郎 ファブリーツィオ：東原貞彦／杉尾真吾  
合唱：藤原歌劇団合唱部 管弦楽：テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ  
●スタッフ 合唱指揮：安部克彦 美術：イタロ・グラッシ 衣裳：アンナ・ピアジョッティ 照明：西田俊郎 舞台監督：齋藤美穂 言語指導：マルコ・ファヴァロ



● 藤原歌劇団・NISSAY OPERA 2022公演

W.A. モーツァルト 作曲「コジ・ファン・トゥッテ」 新制作  
2022. 7/1・2・3 ● 日生劇場

川瀬×岩田の最強タッグによる  
これまでの「コジ」を超越した「凄いコジ」

2015年よりスタートした日生劇場とのコラボレーションも今年で7作品目となり、今回は岩田達宗のニュープロダクションによるモーツァルト3部作の一つ「コジ・ファン・トゥッテ」を公演しました。今をときめく川瀬賢太郎のフレッシュかつ情熱的な音楽に、岩田達宗の作品の真髄を追求し人間ドラマを色濃く表現し、時代に即した作品として舞台上を鮮やかに彩りました。藤原歌劇団の次代を担う歌手とヴェテラン歌手が文字通りの体当たりでこの作品に挑みました。今までに体感したことのない現代ならではの「コジ・ファン・トゥッテ」に、驚きと感動の音が会場に響きました。



●指揮 川瀬賢太郎 ●演出 岩田達宗 ●出演 フィオルディリージ：迫田美帆／中畑有美子 ドラベッラ：山口佳子／高橋華子  
グリエルモ：岡 昭宏／龍 進一郎 フェランド：山本康寛／渡辺 康 デスピーナ：向野由美子／河野めぐみ ドン・アルフォンソ：田中大揮／小野寺光  
合唱：藤原歌劇団合唱部 管弦楽：新日本フィルハーモニー交響楽団  
●スタッフ 合唱指揮：安部克彦 美術：増田寿子 衣裳：下斗米大輔 照明：大島祐夫 舞台監督：菅原多敢弘



● 2022グランドオペラフェスティバル in Japan 藤原歌劇団公演

G. プッチーニ 作曲「蝶々夫人」  
2022. 9/17 ● 長崎ブリックホール 大ホール  
2022. 9/23 ● 長野県伊那文化会館 大ホール

見目麗しい藤原歌劇団伝統の「蝶々夫人」  
舞台の本場長崎と、長野伊那で初公演

藤原歌劇団が38年間大事に守り続けてきた「蝶々夫人」を、物語の舞台である長崎（長崎ブリックホール）と、蝶々夫人を務めた小林厚子の出身県でもある長野（伊那文化会館）にて、文化庁の統括団体によるアートキャラバン事業（コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業）として公演しました。美しい舞台で定評のある栗國安彦演出の「蝶々夫人」に、幕が開いた瞬間から感嘆の声が漏れ聞こえ、悲劇のフィナーレまでその世界観に惹き込まれた多くのお客様から称賛の拍手をお贈りいただきました。指揮はこの「蝶々夫人」で既に成功を収めている鈴木恵里奈が各オーケストラを牽引。本プロダクション初演時より振付を務めた立花寶山が、今回再演演出として亡き栗國の意志を継承した公演となりました。11月3日には広島アステールプラザにて上演します。どうぞお楽しみに！



●指揮 鈴木恵里奈 ●演出 栗國安彦 ●再演演出・振付 立花寶山 ●出演 蝶々夫人：小林厚子 ピンカートン：澤嶋一了 シャープレス：折江忠道  
スズキ：但馬由香 ゴロー：松浦 健 ボンゾ：豊嶋祐奎 ヤマドリ：坂本伸司 ケイト：吉村 恵 神官：上野裕之 子供：川岸 花  
合唱：藤原歌劇団合唱部 管弦楽：テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ（長崎）／パシフィックフィルハーモニア東京（長野）  
●スタッフ 合唱指揮：須藤桂司 美術：川口直次 衣裳：緒方規矩子 照明：奥田康夫、西田俊郎 舞台監督：菅原多敢弘



## Opera

■2022グランドオペラフェスティバル in Japan 藤原歌劇団公演

**「蝶々夫人」** G.プッチーニ作曲  
指揮：鈴木恵里奈／演出：粟國安彦  
2022年11月3日(木祝) 14:00 広島JMSアステールプラザ

■日本オペラ協会公演

**「咲く ～もう一度、生まれ変わるために～」**

ニュープロダクション  
作曲：竹内一樹／台本：宇吹 萌  
指揮：平野桂子／演出：齊藤理恵子  
2022年11月25日(金) 14:00/18:00・26日(土) 13:00  
としま区民センター 多目的ホール

■藤原歌劇団公演

**「トスカ」** ニュープロダクション  
G.プッチーニ作曲 指揮：鈴木恵里奈／演出：松本重孝  
2023年1月28日(土)・29日(日) 14:00 東京文化会館大ホール  
2023年2月4日(土) 14:00 愛知県芸術劇場大ホール

■日本オペラ協会公演

**「源氏物語」** 日本語上演世界初演／ニュープロダクション

原作：紫式部／日本語台本・作曲：三木 稔  
指揮：田中祐子／演出：岩田達宗  
2023年2月18日(土)・19日(日) 14:00  
Bunkamuraオーチャードホール

## Concert

■カルッツかわさき川崎市スポーツ・文化総合センター開館5周年記念

**「オペラ・ガラ・コンサート」**  
2022年10月2日(日) 14:00 カルッツかわさきホール

■団員企画シリーズ

**AUTUMN CONCERT 2022**

2022年10月29日(土) 14:00  
ユリホール(昭和音楽大学南校舎5階)

**「デビューコンサート2022 vol.2」**

2022年11月12日(土) 14:00 イイノホール

■団員企画シリーズ

**オペラ・コンチェルタンテ「ラ・ボエーム」**

2022年12月13日(火) 18:30  
渋谷区文化総合センター大和田4階 さくらホール

■団員企画シリーズ

**SPRING CONCERT 2023**

2023年3月26日(日) 14:00  
ユリホール(昭和音楽大学南校舎5階)

## 新入団・会員 紹介 (\*＝準団員・準会員より)

|   |  |  |   |   |  |   |   |   |
|---|--|--|---|---|--|---|---|---|
| <p>▶オーディションによる</p>  <p>かつまたこうすけ<br/>勝又康介(T)*</p> | <p>▶推薦による</p>  <p>すぎお しんご<br/>杉尾真吾(Bs)*</p> | <p>▶オーディションによる</p>  <p>あさだ まりこ<br/>浅田真理子(S)</p> | <p>▶推薦による</p>  <p>なかい なお<br/>中井奈穂(S)</p>        | <p>▶推薦による</p>  <p>やたののぶこ<br/>矢田信子(Pf)</p>        | <p>▶オーディションによる</p>  <p>しもかわけいこ<br/>下川慶子(S)*</p> |   |   |   |
| <p>▶オーディションによる</p>  <p>いじまゆりえ<br/>飯島由利江(Ms)</p>  | <p>▶推薦による</p>  <p>いのうえ かな<br/>井上華那(S)</p>   | <p>▶オーディションによる</p>  <p>いまい みく<br/>今井美玖(S)</p>   | <p>▶オーディションによる</p>  <p>おだわら みか<br/>小田原美佳(S)</p>  | <p>▶育成部より</p>  <p>あまぬまあさこ<br/>天沼朝子(S)</p>        | <p>▶育成部より</p>  <p>いたざわ まい<br/>板澤舞(S)</p>        | <p>▶育成部より</p>  <p>いとう<br/>伊藤いずみ(S)</p> |   |   |
|  <p>かつまたけいこ<br/>勝又恵子(S)</p>                      |  <p>かね こちさき<br/>金子千咲(S)</p>                 |  <p>きたむら まい<br/>北村舞(S)</p>                      |  <p>つかもと ひな<br/>塚本雛(S)</p>                       |  <p>つきむらもえか<br/>月村萌華(S)</p>                        |  <p>なかだ みか<br/>中駄美花(S)</p>                        |  <p>みやかわなな<br/>三代川奈樹(S)</p>             |  <p>いさざきこうよう<br/>磯崎康陽(T)</p> |  <p>はら ゆういち<br/>原優一(T)</p> |
|  <p>かたぬま まこと<br/>片沼慎(Br)</p>                     |  <p>とよしままさひろ<br/>豊島雅弘(Br)</p>               | <p>▶オーディションによる</p>  <p>かとう みな<br/>加藤美菜(S)*</p>  | <p>▶オーディションによる</p>  <p>いわみ ようだい<br/>岩美陽大(Br)</p> | <p>▶オーディションによる</p>  <p>おおさか みさこ<br/>大坂美紗子(S)*</p> | <p>▶オーディションによる</p>  <p>せきね<br/>関根かおる(S)</p>     |   |   |   |

# Schedule & Information

(2022年9月30日現在)  
※今後、中止・延期になる可能性がありますので予めご了承ください。

2022年度 外部出演マネージメント (2022年10月~2023年3月)

## 【2022年】

10/13 (木)

~フレッシュ名曲コンサート~  
板橋第九演奏会キャンペーンコンサート  
出演: 井出壮志朗  
会場: 板橋文化会館 小ホール

10/18 (火)

オペラde イオンモール  
出演: 楠野麻衣、丸尾有香、山下百恵  
会場: イオンモール高知

10/20 (木)・21 (金)・23 (日)

東京フィルハーモニー交響楽団  
「ファルスタッフ」演奏会形式  
出演: 砂川涼子、須藤慎吾、小堀勇介、向野由美子  
会場: サントリーホール、東京オペラシティコンサートホール、  
Bunkamuraオーチャードホール

10/23 (日)

群馬交響楽団 第582回定期演奏会  
ベートヴェン「ミサ・ソレムニス」  
出演: 小林厚子、鳥木弥生、澤崎一了、伊藤貴之  
会場: 高崎芸術劇場 大劇場

10/23 (日)

ハートフルフェスタ福岡  
出演: オクサーナ・ステパニユック  
会場: 西鉄ホール

10/24 (月)・25 (火)

アウトリーチ  
出演: 村上敏明  
会場: えぞこホール (仙南芸術文化センター)

10/25 (火)・27 (木)

新国立劇場 高校生のための  
オペラ鑑賞教室 2022「蝶々夫人」  
出演: 但馬由香  
会場: 京都ロームシアター

10/29 (土)

ダイヤモンドコンサート  
ヴェルディ「レクイエム」  
出演: 小林厚子、笛田博昭、上江隼人  
会場: ミューザ川崎シンフォニーホール

11/4 (金)

東京文化会館 オペラ「ショパン」アウトリーチ  
出演: 佐藤美枝子、山本康寛  
会場: かえつ有明中・高等学校、台東区上野中学校

11/6 (日)

伊藤 晴ソプラノ・リサイタル  
出演: 伊藤 晴、村上敏明 (賛助出演)  
会場: 宗次ホール

11/6 (日)

藤沢市民オペラ2022-2024シリーズ  
「ラ・ボエム」  
出演: 横前奈緒  
会場: 藤沢市民会館大ホール

11/6 (日)

こがねいガラコンサート2022  
出演: 鳥木弥生  
会場: 小金井宮地楽器ホール大ホール

11/8 (火・祝)

やまがたオペラフェスティバル  
オープニングスペシャルコンサート  
~オペラな世界へようこそ~  
出演: 中井亮一  
会場: やまぎん県民ホール 大ホール

11/17 (木)

トワイライトコンサート  
出演: 中鉢 聡  
会場: 大阪・宝くじドリーム館

11/23 (木)

美ら島おきなわ文化祭2022  
「名護第九演奏会」  
出演: 大森智子  
会場: 名護市民会館

11/25 (金)

クラシックキャラバン2022  
「華麗なるガラ・コンサート」  
出演: 藤原歌劇団合唱部  
会場: 石川県立音楽堂コンサートホール

11/26 (土)・27 (日)・12/1 (木)・3 (土)

NISSAY OPERA2022「セビリアの理髪師」  
出演: 中井亮一、須藤慎吾、伊藤貴之、久保田真澄、  
及川貢  
会場: 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール大ホール、  
フェニーチェ堺大ホール

11/30 (水)

オペラde イオンモール  
出演: 調整中  
会場: イオンモール天童

12/3 (土)

オペラ・ガラ・コンサート  
出演: 村上敏明  
会場: 日本橋公会堂

12/4 (日)

第39回渋谷区民音楽のつどい  
~みんなで第九を~  
出演: 西本真子  
会場: LINE CUBE SHIBUYA

12/4 (日)

横須賀芸術劇場合唱団定期演奏会 vol.49  
「第九」  
出演: 澤崎一了  
会場: 横須賀芸術劇場

12/4 (日)

オペラ名曲コンサート  
出演: 村上敏明  
会場: 焼津文化会館 大ホール

12/5 (月)

第7回オペラ歌手 紅白対抗歌合戦  
~声魂真剣勝負~  
出演: オクサーナ・ステパニユック、澤崎一了、笛田博昭、  
村上敏明、上江隼人  
会場: サントリーホール 大ホール

12/6 (火)

オペラde イオンモール  
出演: 調整中  
会場: イオンモール倉敷

12/8 (木)~9日 (金)

アウトリーチ  
出演: 中鉢 聡、瀧田亮子  
会場: 横手市内

12/10 (土)

市民とつくる  
未来へ・一歩・コラボレーションコンサート  
出演: 澤崎一了、藤原歌劇団アンサンブル  
会場: 各務原市文化会館

12/10 (土)

板橋区フレッシュ名曲コンサート「第九」  
出演: 渡辺 康、井出壮志朗  
会場: 板橋区立文化会館 大ホール

12/10 (土)

群馬交響楽団第31回伊勢崎第九演奏会  
出演: 山本康寛  
会場: 伊勢崎市民会館

12/11 (日)

センチュリー豊中名曲シリーズVol.24  
「修復する“歓喜”」(第九)  
出演: 藤田卓也  
会場: 豊中市立文化芸術センター 大ホール

12/11 (日)

中部フィルハーモニー交響楽団  
第84回定期演奏会  
“秋山のベートーヴェン・ツィクルス6”  
ごまき第九2022  
出演: 伊藤 晴  
会場: 小牧市市民会館

12/12 (月)

Japan General Orchestra  
「第九」  
出演: 渡辺 康  
会場: 東京オペラシティコンサートホール

12/13 (火)

オペラde イオンモール  
出演: 調整中  
会場: イオンモール千葉ニュータウン

12/15 (木)

オペラde イオンモール  
出演: 長妻秀子、三浦克次  
会場: イオンモール木更津



12/17(土)  
川口リリア「第九演奏会」  
出演：澤崎一了、伊藤貴之  
会場：川口総合文化センター・リリア

12/17(土)  
東京文化会館 オペラ「ショパン」  
出演：佐藤美枝子、迫田美帆、山本康寛、田中大揮、  
藤原歌劇団合唱部  
会場：東京文化会館 小ホール

12/17(土)  
フレッシュ名曲コンサート「北区第九演奏会」  
出演：向野由美子、岡 昭宏  
会場：北とびあ さくらホール

12/18(日)  
高崎第九合唱団第49回定期演奏会  
出演：鳥木弥生  
会場：高崎芸術劇場 大劇場

12/18(日)  
県民芸術劇場公演  
「第44回習志野第九演奏会」  
出演：但馬由香(第九)・芝野遥香(合唱幻想曲)  
会場：習志野文化ホール

12/21(水)  
金岡淳子ソプラノリサイタル  
出演：村上敏明(賛助出演)  
会場：日暮里サニーホール

12/22(木)・12/25(日)  
東京フィルハーモニー交響楽団  
「第九」特別演奏会2022  
出演：迫田美帆、上江隼人  
会場：東京オペラシティコンサートホール、  
Bunkamuraオーチャードホール

12/24(土)・25(日)  
仙台フィルハーモニー管弦楽団  
「第九」特別演奏会  
出演：伊藤貴之  
会場：日立システムズホール仙台・コンサートホール

12/24(土)  
Kitaraのクリスマスコンサート  
出演：伊藤 晴  
会場：札幌コンサートホールKitara 大ホール

12/24(土)  
「第九」年の瀬コンサート 歓喜の饗宴  
出演：西本真子  
会場：ホク文化ホール 大ホール(長野県県民文化会館)

12/25(日)・27(火)  
日本フィルハーモニー交響楽団  
第九特別演奏会2022「第九」  
出演：笛田博昭  
会場：東京芸術劇場コンサートホール

12/28(水)  
「21世紀の第九」  
出演：中井亮一  
会場：ザ・シンフォニーホール

## 【2023年】

1/9(月・祝)  
みずほフィナンシャルグループ  
第34回成人の日コンサート2023  
出演：山本康寛  
会場：サントリーホール 大ホール

1/21(土)・23(日)  
新日本フィルハーモニー交響楽団  
第646回定期演奏会  
出演：山田大智、高橋宏典  
会場：すみだトリフォニーホール、サントリーホール

2/4(土)・5(日)  
全国共同制作オペラ  
「道化師」&「カヴァレリア・ルスティカーナ」  
出演：森山京子、中井亮一  
会場：東京芸術劇場コンサートホール、  
愛知県芸術劇場大ホール

2/10(金)・12(日)・15(水)・18(土)  
新国立劇場「ファルスタッフ」  
出演：久保田真澄  
会場：新国立劇場オペラバレス

2/20(月)・21(火)・22(水)・24(金)  
鑑賞教室コンサート  
出演：藤原歌劇団合唱部  
会場：青森県内外小中学校

2/28(火)  
神奈川フィルハーモニー管弦楽団  
For Future  
珠玉のオペラ名曲ガラ・コンサート  
～神奈川フィル合唱団創立20周年を讃えて～  
出演：山本康寛  
会場：横浜みなとみらい 大ホール

3/12(日)  
鹿児島オペラ協会創立50周年記念  
歌劇「蝶々夫人」  
出演：海道弘昭、北園彩佳  
会場：鹿児島市民文化ホール

3/15(水)・17(金)・19(月)・21(火)  
新国立劇場「ホフマン物語」  
出演：村上敏明、安東玄人、須藤慎吾、伊藤貴之  
会場：新国立劇場オペラバレス

3/17(金)～3/21(火・祝)  
にっぽん丸 春の小笠原クルーズ  
出演：藤原歌劇団 Quattro Aria  
会場：にっぽん丸

## 受託オペラ

10/6(木)  
「蝶々夫人」(ハイライト公演・演奏会形式)  
出演：谷 明美、米谷朋子、澤崎一了、折江忠道  
浅野菜生子  
会場：江東区立深川第五中学校

11/17(木)・11/22(火)・11/25(金)・  
11/29(火)・12/1(木)・12/2(金)  
2022年度文化芸術による子供の育成事業  
一巡回公演事業一

C.G.メノッティ作曲  
「助けて、助けて、宇宙人がやってきた!」  
(全6回公演)  
出演：中畑有美子、山邊聖美、佐藤美枝子、別府美沙子、  
折江忠道、持木 弘、岡 昭宏、大石洋史、市川和彦、  
山内政幸、松原広美、牧野真由美、和下田大典、  
泉 良平、龍進一郎、岡山 肇、柴山秀明、網永悠里、  
安藤千尋、伊藤香織、加藤美帆、中桐かなえ、  
藤原藍子、高橋裕子  
会場：神奈川県、長野県、岐阜県、愛知県

12/2(金)～4(日)  
にっぽん丸 オペラクルーズ  
～藤原歌劇団公演「こうもり」～(日本語上演)  
出演：藤田卓也、佐藤亜希子、横前奈緒、押川浩士、  
坂本伸司、城守 香、所谷直生、井出 司、米田七海、  
折江忠道、藤原藍子、本橋亮子  
会場：にっぽん丸 ドルフィンホール

## 受託コンサート

10/10(月・祝)  
クラシックキャラバン2022  
クラシック音楽が世界をつなぐ  
～輝く未来に向けて～  
「華麗なるガラコンサート」  
ヴェルディ生誕210周年記念  
出演：迫田美帆、笛田博昭、須藤慎吾、藤原歌劇団合唱部  
会場：東京オペラシティ コンサートホール タケミツメモリアル

12/13(火)・15(木)  
クラシックキャラバン2022  
クラシック音楽が世界をつなぐ  
～輝く未来に向けて～  
「煌めくガラ・コンサート」  
出演：オクサーナ・ステパニウク、所谷直生、岡 昭宏、  
藤原藍子  
会場：香川県県民ホール レクザムホール 小ホール  
高知県立県民文化ホール グリーンホール

## 育成部募集

# 2023年度 オペラ歌手育成部 募集告知

～次世代を担うオペラ歌手育成機関～

### 【研究生】～プロの舞台を目指すフレッシュな人材を募集します～

1. 修業年限 1～3年 \*実力にあったコースから編入可能

#### 2. 募集コース

- **オペラ専門Ⅰコース** (昼コースのみ)  
オペラ・アンサンブルの他、イタリア語、ソルフェージュなど、オペラ歌手として必要な基礎を学びます。
- **オペラ専門Ⅱコース** (昼・夜コース)  
歌唱表現の土台作りとオペラ・アンサンブルをさらに次のステップに向けてレベルアップします。
- **オペラマスターコース** (昼・夜コース)  
個々の成長に合わせ、本舞台に向けたオペラ・アンサンブルとオペラ全曲の研修を行います。

※入所試験時に特に優秀と認められた方には奨学金が授与されます。

### 【選科生】～楽しみながらライフワークで歌を！～

\*声楽個人レッスンとアンサンブルのグループ授業が受けられます。

1. 修業年限 1年(次年度再受講可能)

半期コースは4月～9月と10月～3月の半年

#### 2. 募集コース

- **声楽アミーチコース**  
18才以上  
水曜日・土曜日 / 各曜日昼コース・夜コース
- **声楽ストウーディオコース**  
18才以上 音楽の学校等で声楽を1年勉強したものと同等の実力を有する者  
水曜日 / 昼コース

### 研究生・選科生 入所選抜試験日程

|          |  |
|----------|--|
| ■ 入所試験日  | 〈第一次募集〉2023年2月23日(木・祝) 歌唱試験・面接試験<br>〈第二次募集〉2023年3月21日(火・祝) 歌唱試験・面接試験             |
| ■ 試験会場   | 公益財団法人日本オペラ振興会(昭和音楽大学北校舎内)   |
| ■ 願書受付期間 | 〈第一次募集〉2023年2月1日(水)～2月20日(月) 歌唱試験・面接試験<br>〈第二次募集〉2023年3月1日(水)～3月17日(金) 歌唱試験・面接試験 |

※研究生マスターコースを除き、オンライン受験が可能です。詳しくはホームページからオンライン入試要項をご覧ください。

#### お問い合わせ先：公益財団法人日本オペラ振興会 オペラ歌手育成部

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 昭和音楽大学北校舎内

TEL (044)969-7197 (平日午前10時～午後6時) FAX (044)953-8693 <https://www.jof.or.jp/training/>



## 第42期 新人育成オペラアンサンブル公演

- 2023年 3月18日(土)……G. プッチーニ作曲 「La Rondine つばめ」
- 2023年 3月19日(日)……J. ハイドン作曲 「Le Pescatrici <sup>さかな</sup>漁獲りの娘たち」

※詳細はHPをご覧ください。

## 日本オペラ振興会 公式ホームページで 随時情報更新中!

いますぐ!

日本オペラ振興会 検索

- ★藤原歌劇団日本オペラ協会のオペラ公演はもちろん、主催コンサートや協力公演の情報も公開!
- ★お得なセット券〈プレミアムシート〉も簡単にご入会できます!
- ★JOF Blog 舞台裏レポートで、舞台のウラ側や稽古風景、育成部の授業風景などをご紹介します!
- ★オペラ鑑賞の「いろは」や、知らなかったオペラのホントを大公開!

### 公演チケットはオンラインチケットが便利!

24時間、どこにいても  
座席指定で公演チケットが購入可能です!  
オンラインチケットはこちらから



#### 公益財団法人日本オペラ振興会

本部：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-3-15-317 【総務】03-6721-0995 【チケットセンター】03-6721-0874 (平日10:00～18:00)

黒川事務所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川76-1 【事業部・制作部】044-819-5505

新百合ヶ丘事務所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 【育成部】044-969-7197